



かぐの木

自主・創造・共生

発行 松田中学校長 岩井隆豪

○校舎改修

今年度は、
校舎内の改修
工事が続いて



いますが、11月6日（水）に2年生が、7日（木）に1年生が、それぞれに元いた3階の教室に引っ越しをしました。新しい学級教室は、後ろのロッカーが、個人で使用できるようになり、教室前方の黒板左側の棚をなくし、タブレットの充電保管庫を置けるスペースをつくりました。音楽の授業も、新しくなった音楽室で行っています。



○全国学力学習状況調査分析

4月に3年生を対象に実施した、全国学力学習状況調査の本校の結果を、各教科で分析しました。

【国語】

「書くこと」の正答率は、全国・県平均を約9ポイント上回った。これは、「表現からわかることを書いたり、伝えたりする学習」をくり返し指導してきた成果である。

話し合いに関する問題の結果からは、対話の全体（いくつかの話）を考慮しながら思考

することよりも、問いのすぐ後の答えや対話を対象として、内容を判断する傾向がうかがえる。

以上のことを踏まえ、表現技法の用法や伏線を捉える課題を引き続き設定し、文書の全体像を掴みながら読み取る力の向上を図る。

【数学】

「数と式」、「データの活用」の分野が特に苦手で、「図形」、「関数」の分野は全国平均に近い数値であった。このことから、基本的な事項の理解と計算力をつける必要がある。

思考力・判断力・表現力を高めるには、知識・理解の中でも特に基本的な知識や計算力が重要になる。授業の中で数学の魅力をより多く伝えることや身近な生活で起こりそうな事象を取り上げて解決していくコンテンツを用意したい。また、予習・復習など家庭学習の習慣を身につける支援の工夫も大切と考える。

【生徒質問紙調査より】

- ・将来の夢や目標を持っている生徒の割合が約70%で、県・全国平均より高い数値でした。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思っている生徒の割合が約95%で、県・全国平均より高い数値でした。
- ・普段、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴を4時間以上するという生徒の割合が、県・全国と比べ約30%高い数値でした。